

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	松本短期大学
設置者名	学校法人松本学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
松本短期大学	幼児保育学科	夜・通信			52	52	7	
	介護福祉学科	夜・通信			96	96	7	
	看護学科	夜・通信			77	77	10	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

シラバスにて公表していないため、次年度より改善を行う。取り急ぎホームページ情報公開にて公表する。 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/4-1-19.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/4-1-19.pdf</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名	特になし
(困難である理由)	

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	松本短期大学
設置者名	学校法人松本学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

松本短期大学ホームページ、情報公開：事業報告書にて公表  
[www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-4.pdf](http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-4.pdf)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	松本市副市長	平成30年5月29日～令和4年5月28日	経営企画担当
非常勤	松本市教育長	平成30年5月29日～令和4年5月28日	教務担当
非常勤	医師	平成30年5月29日～令和4年5月28日	病院、保健管理担当
非常勤	松本市市議会議員	平成30年5月29日～令和4年5月28日	産学間・社会連携担当
非常勤	元松本市議会議長	平成30年5月29日～令和4年5月28日	経営力強化、社会連携担当
非常勤	信学会理事長代行	平成30年5月29日～令和4年5月28日	教務、入学試験担当
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	松本短期大学
設置者名	学校法人松本学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>○授業計画(シラバス)の作成過程</p> <p>①教育課程委員会にて作成から完成までのスケジュールを決め、執筆担当者にその旨を周知する。</p> <p>②教育課程委員会にて、授業計画の記入項目の点検と共に改善点を検討し、決定後執筆依頼をする。</p> <p>③原稿集約後、各学科内で内容を確認・調整を行い、最終的に教務の学科担当と教育課程委員が再確認をした後校正に回す。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>松本短期大学ホームページ、シラバスの配布</p> <p><a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/syllabus01.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/syllabus01.pdf</a></p> <p><a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/syllabus02.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/syllabus02.pdf</a></p> <p><a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/syllabus03.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/syllabus03.pdf</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

○科目担当者は教育課程に則り作成されたシラバスの基づき授業を行う。  
シラバスの内容については、シラバス作成後教育課程委員会で内容の確認を行ない  
評価方法について修正・検討の必要がある際は科目担当と調整を行っている。  
シラバスについては、授業開始時に学生に説明を行い、評価方法を周知している。

○授業の出席と学修意欲の把握について

授業においては5分の4以上の出席をもって受験資格の取得となる。授業の出席は  
授業時間ごと担当教員が出欠席を確認し、欠席のある学生については、授業担当者、  
教務事務職員、チューターから確認・指導を行い学修意欲について把握している。

○評価方法

シラバスに記載された評価方法に基づき、学修成果を評価している。  
試験については授業終了後1～2週間以内に原則として筆記試験を施行し、評価を  
行っている。評価については60点以上をもって、レポートにおいても評価基準を  
学生に提示しそれに基づいて評価を実施している。合格点に満たない場合は再試験  
を施行して履修できるように支援している。

○学修成果の評価は、試験点数に基づき、秀、優、良、可、不可の5段階で評価を  
行いかつ、学科会で各自についての確認を行い科目の履修としている。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

本学では成績評価の指標としてGPAを用いた学業成績を定期的に学生に公表し  
ている。

公表の方法は、前学期の学業成績を本校作成の学業成績表に表記し、4月・9月（前  
期・後期）のオリエンテーション時に学生に配布する。これらについては、同時期  
に保護者にも送付し、確認を得ている。

成績分布状況の把握については、定期的に学科会で報告し、チューター学生の把握  
を行い、GPAが2.0以下の学生の指導を行っている。さらに全体における当該科  
目の成績分布状況の把握によりの教育内容を振り返る機会としている。

区分	評価	成績評価基準 (点数)	GP	評価内容
認定	秀	100～90	4.0	特に優秀な成績
	優	89～80	3.0	優れた成績
	良	79～70	2.0	良好な成績
	可	69～60	1.0	合格と認められる最低限の成績
不認定	不可	60点未満	0	不合格
		未受験等	0	未受験等により評価できない

客観的な指標の 算出方法の公表方法	教育課程・学生ガイドに表記している。 松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/guide2019.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/guide2019.pdf</a>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>[卒業の要件として]          学生は幼児保育学科・介護福祉学科は2年以上、看護学科は3年以上在学し、各学科で定めている必要な履修科目および単位数を修得することが必要。          ＊幼児保育学科 62 単位以上 介護福祉学科 76 単位以上 看護学科 104 単位以上</p> <p>各学科に2年（3年）以上在学し本学の「建学の精神」「教育理念」「教育目標」に基づいて設定した学科の授業科目を履修し、規定する必要単位を修得した者は到達目標に達した人材であると設定し、教授会の議を得て学長が認定し、卒業証書を授与する。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	教育課程・学生ガイドに表記している。 松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/guide2019.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/guide2019.pdf</a>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	松本短期大学
設置者名	学校法人松本学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	松本短期大学ホームページ、情報公開にて公表 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-2.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-2.pdf</a>
収支計算書又は損益計算書	松本短期大学ホームページ、情報公開にて公表 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-3-01.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-3-01.pdf</a>
財産目録	松本短期大学ホームページ、情報公開にて公表 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-1.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-1.pdf</a>
事業報告書	松本短期大学ホームページ、情報公開にて公表 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-4.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-4.pdf</a>
監事による監査報告(書)	松本短期大学ホームページ、情報公開にて公表 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-5.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-5.pdf</a>

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	
中長期計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/wp/wp-content/uploads/2019/05/平成29年度自己点検・評価報告書PDF.pdf">www.matsutan.jp/wp/wp-content/uploads/2019/05/平成29年度自己点検・評価報告書PDF.pdf</a>
---

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:
-------

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 : 松本短期大学 幼児保育学科
教育研究上の目的 (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、 松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-01.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-01.pdf</a> )
(概要) 子ども・子育てをめぐる環境が大きく変化してきている中で、子どもだけでなく、家族・家庭をも支援する保育者の役割はますます重要になってくる。松本短期大学幼児保育学科では、豊かな人間性と高い専門性を備えた「保育および幼児教育のケアスペシャリスト」の養成を目指している。2年間の学びの中で、幅広く専門的知識と技術を身に付け、学外実習などを通して保育実践力を磨き、卒業時には幼稚園教諭二種免許と保育士資格を取得することを目指している。
卒業の認定に関する方針 ディプロマ・ポリシー (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、 松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-03.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-03.pdf</a> )
(概要) 本学科に2年以上在学し、本学の「建学の精神」「教育理念」「教育目標」に基づいて設定した学科の授業科目を履修し、規程する必要単位を修得した学生は、別途定めた8項目の到達目標に達した人材であると認め、「短期大学士」の学位を授与する。
教育課程の編成及び実施に関する方針 カリキュラム・ポリシー (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-04.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-04.pdf</a> )
(概要) 教育目標とそれにかかわるディプロマ・ポリシーに鑑み、保育及び幼児教育に関わる課題を、理論と実践の両面から思考し、実践できる能力を養うためのカリキュラムを編成している。
入学者の受入れに関する方針 アドミッション・ポリシー (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-02.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-2-02.pdf</a> )
(概要) 豊かな人間性を備えたケアスペシャリストを目指し、専門知識と技術を身に付け、地域社会に貢献できる人を育成する。それに基づき、以下のような学生を求める。 1. 子供の育ちと生活に興味・関心がある。 2. 誠実に人と向き合える。 3. 人の話を良く聴き、自分の考えを伝えることができる。 4. 学びや体験の機会に意欲的に取り組むことができる。 5. 入学後の学修に必要な基礎学力がある。

学部等名 : 松本短期大学 介護福祉学科
教育研究上の目的 (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、松本短期大学ホームページ <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-01.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-01.pdf</a> )

<p>(概要) 介護福祉学科では、以下の3項目を目標として教育を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 豊かな感性を備え、人への深い関心を持ち、個人の尊厳を守り、信頼関係を築くことができる人間教育を行う。</li> <li>2. 社会的期待に応えることができるよう介護福祉の倫理のもと、介護福祉の専門的知識と技術を修得し、さまざまな課題を解決できる力を養う。</li> <li>3. 地域に開かれ地域に密着した教育を行い、広い視野に立って多職種との連携・協働を考えることのできる力を養う。</li> </ol>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法: 松本短期大学ホームページ  <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-03.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-03.pdf</a> )</p>
<p>(概要) 本学科に2年以上在学し、本学の「建学の精神」「教育理念」「教育目標」に基づいて設定した学科の授業科目を履修し、規程する必要単位を修得した学生は、別途定めた5項目の到達目標に達した人材であると認定し、「短期大学士」の学位を授与する。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法: 松本短期大学ホームページ  <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-04.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-04.pdf</a>)</p>
<p>(概要) 専門性の高い介護福祉士を養成するために、指定規則にある「人間と社会」「介護」「こころとからだのしくみ」「医療的ケア」の4領域を学習する。これらを通して、介護の基礎を学び、各種演習を通して、専門的技術を体得するように設定している。さらにこれらの学内での学習成果を踏まえ、多岐に亘る学外での介護実習を体験し、専門職として高齢者や障害者への個別対応ができ、地域に貢献できる介護福祉士を目指す。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法: 松本短期大学ホームページ  <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-02.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-3-02.pdf</a>)</p>
<p>(概要) 本学は「豊かな人間性の涵養」と「ケアスペシャリストの育成」を教育理念としている。このことに共感し、豊かな感性を備え、人と関わり、専門知識と技術を身に着け、地域社会に貢献できる、以下のような学生を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 介護福祉や社会福祉に関心をもち学ぶ意欲をもっている。</li> <li>2. 人の立場になって考えることができる。</li> <li>3. 人の話を良く聴き、自分の考えを伝えることができる。</li> <li>4. 人と共に協力して活動に取り組むことができる。</li> <li>5. 入学後の学修に必要な基礎学力がある。</li> </ol>

<p>学部等名 : 松本短期大学 看護学科</p>
<p>教育研究上の目的 (公表方法: 松本短期大学ホームページ  <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-01.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-01.pdf</a>)</p>
<p>(概要) 役割機能が多様化している看護における実践者の育成を行い、地域における看護の質的向上、保健医療福祉の連携に寄与する。看護学を理論的・系統的に教授し、学生の人間的成熟を助け、「生命・可能性・権利を保証し、その人らしい生活を支えるケアスペシャリスト」としての看護師を育成する。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法: 松本短期大学ホームページ  <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-03.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-03.pdf</a>)</p>



(概要) 本学科に3年以上在学し、本学の「建学の精神」「教育理念」「教育目標」に基づいて設定した学科の授業科目を履修し、規定する必要単位を修得した学生は別途定めた6項目の到達目標に達した人材であると認定し、「短期大学士」の学位を授与する。

教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、松本短期大学ホームページ [www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-04.pdf](http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-04.pdf))

(概要) 教育目標及びディプロマ・ポリシーおよび看護師養成所指定規則に則り別途定めた5つの方針に沿ってカリキュラムを編成している。

入学者の受入れに関する方針 (公表方法: 教育課程・学生生活ガイド、松本短期大学ホームページ [www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-02.pdf](http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/0-4-02.pdf))

(概要) 本学の教育理念をもとに看護学科では、「生命・可能性・権利を保障し、その人らしい生活を支えるケアスペシャリスト」としての看護師を育成する。それに基づき次のような学生を求める。

1. 人の健康、生活、医療に興味・関心がある。
2. 誠実に人と向き合える。
3. 人の話をよく聴き、自分の考えを伝えることができる。
4. 周囲の出来事を自分のこととしてとらえ、感じられる。
5. 入学後の学修に必要な基礎学力がある。

## ②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法: 松本短期大学ホームページ [www.matsutan.jp/college](http://www.matsutan.jp/college)

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
幼児保育学科	—	4人	2人	1人	3人	0人	10人
介護福祉学科	—	3人	1人	3人	0人	0人	7人
看護学科	—	4人	0人	5人	5人	1人	15人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
1人		32人					33人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：ホームページ上の情報公開にて公表 www.matsutan.jp/college/report/report-teacher					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
幼児保育学科	100人	99人	99.0%	200人	200人	100%	—人	0人
介護福祉学科	40人	26人	65.0%	90人	68人	75.6%	—人	0人
看護学科	70人	64人	91.4%	210人	203人	96.7%	—人	0人
合計	210人	189人	90.0%	500人	471人	94.2%	人	0人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
幼児保育学科	84人 (100%)	6人 (7.1%)	69人 (82.1%)	9人 (10.7%)
介護福祉学科	36人 (100%)	0人 (0%)	36人 (100%)	0人 (0%)
看護学科	37人 (100%)	0人 (0%)	37人 (100%)	0人 (0%)
合計	157人 (100%)	6人 (3.8%)	142人 (90.4%)	9人 (5.7%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				

(備考)

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
	人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
合計	人 (100%)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)	人 ( %)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画はシラバスを作成し学生、教職員に周知している。

○シラバスの作成過程は以下の通りである。

- ①教育課程委員会にて作成から完成までのスケジュールを決め、執筆担当者にその旨を周知する。
- ②教育課程委員会にて、授業計画の記入項目の点検と共に改善点を検討し、決定後執筆依頼をする。
- ③原稿集約後、各学科内で内容を確認・調整を行い、最終的に教務の学科担当と教育課程委員が再確認をした後校正に回す。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) [評価方法]

シラバスに記載された評価方法に基づき、学修成果を評価している。

試験については授業終了後1～2週間以内に原則として筆記試験を施行し、評価を行っている。評価については60点以上をもって、レポートにおいても評価基準を学生に提示しそれに基づいて評価を実施している。合格点に満たない場合は再試験を施行して履修できるように支援している。

[卒業の要件として]

学生は幼児保育学科・介護福祉学科は2年以上、看護学科は3年以上在学し、各学科で定めている必要な履修科目および単位数を修得することが必要。

\* 幼児保育学科 62 単位以上 介護福祉学科 76 単位以上 看護学科 104 単位以上

各学科に2年（3年）以上在学し本学の「建学の精神」「教育理念」「教育目標」に基づいて設定した学科の授業科目を履修し、規定する必要単位を修得した者は到達目標に達した人材であると設定し、教授会の議を得て学長が認定し、卒業証書を授与する。

学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	G P A制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
松本短期大学	幼児保育学科	62単位	有・無	単位
	介護福祉学科	76単位	有・無	単位
	看護学科	104単位	有・無	単位
G P Aの活用状況 (任意記載事項)		公表方法 :		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法 :		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：松本短期大学ホームページ情報公開 [www.matsutan.jp/img/college/report/2019/1-3.pdf](http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/1-3.pdf)

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
松本短期 大学	幼児保育学科	950,000 円	200,000 円	0 円	
	介護福祉学科	950,000 円	200,000 円	0 円	
	看護学科	1,100,000 円	200,000 円	0 円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 幼児保育学科はゼミの担当教員、介護福祉学科、看護学科はチューターが修学等に関する支援を実施している。その他に、各教員が学生の相談にのる時間帯としてオフィツスアワーを設定し、学習のみならず、学生生活に関する相談にも対応をしている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 学生の進路選択に関しては、前述のゼミ担当教員、チューターのほか、学生部のキャリアコンサルタントが対応している。各学科とも空きコマを利用して、進路に関する説明会を開催し、学生部等が講師となり、進路に関する指導を実施している。学生の個別の対応も教員、学生部のスタッフが親身になって対応を行っている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 毎年4月に健康診断を実施しているほか、松本市のヘルスラボの協力をいただき、学生全員が会員となり、ヘルスラボが運営している健康増進のメニューを学内において実施している。このほか、公開講座として健康関連のテーマを設定し、啓蒙を図っている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：松本短期大学ホームページの事業報告にて公表 <a href="http://www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-4.pdf">www.matsutan.jp/img/college/report/2019/3-4.pdf</a>
---

